

浜通り地方の 復旧・復興加速化 ～事業概要～

一歩ずつ未来へつなぐ



相馬港湾建設事務所【派遣職員とともに】
松川浦漁港(鵜ノ尾岬地区)の施工状況
(平成27年3月20日)



小名浜港湾建設事務所【派遣職員とともに】
久之浜港の施工状況
(平成27年3月23日)



Future
From
Fukushima.

ふくしまから
はじめよう。

2015年度版

福島県土木部

●メッセージ

平成23年3月に発生した東日本大震災は福島県に甚大な被害をもたらしました。

県では、今年を復興加速の年と位置付け、災害に強いまちづくりを始めとする「安全・安心な暮らしの確保」に全力で取り組んでおります。

我々土木部は、復興の理念を掲げ、これをしっかりと共有し、被災者に寄り添いながら、県土の再生・復興に邁進することを決意します。

【復興の理念】

1. 復旧・復興を成し遂げること、それが私たちの「使命」
2. 山積する課題に立ち向かうこと、それが私たちの「挑戦」
3. 子供たちの未来を切り拓くこと、それが私たちの「責任」
4. ふくしま復興の軌跡を残すこと、それが私たちの「誇り」

【5つの重点施策】

東日本大震災や原子力災害の影響は極めて大きく、喫緊に対応すべき課題が数多くあることから、「ふくしまの未来を拓く県土づくりプラン」では**5つの重点施策**として以下の項目を掲げています。

1. 避難者の居住の安定確保
2. 公共土木施設等の復旧
3. 津波被災地の復興まちづくり
4. 避難解除等区域の復興を支える道路整備
5. 放射性物質に汚染された下水汚泥の適切な処理処分

平成27年度は、「復興の芽」を順調に成長させ花開かせていくための新たなステージに向け、「ふくしまから“チャレンジ”はじめよう」これを合言葉に復旧・復興工事を進めていきます。

目次

- ① 東日本大震災の被害状況 1
- ② 避難者の居住の安定確保 2
- ③ 公共土木施設等の復旧 8
- ④ 津波被災地の復興まちづくり 14
- ⑤ 復興を支える道路や物流基盤の整備 38

東日本大震災の被害

被害の概要

最大震度 **震度6強** (平成23年3月11日)

県全体の被害総額 **9,826** 億円 (平成24年11月30日発表)

■ 福島県災害対策本部 (平成27年3月24日発表)

死者 **3,713**人 行方不明者 **3**人

(全壊)21,692棟 (半壊)76,293棟 (一部損壊)165,053棟

避難者 **119,024**人

(県内等)71,755人 (県外)47,219人

■ 福島県土木部 (平成23年4月27日発表)

公共土木施設被害箇所 **4,949**箇所

公共土木施設被害額 **3,162**億円

災害に伴う通行止め **108**路線 **169**箇所

※平成26年8月20日現在 (9路線 16箇所)

復興公営住宅による 安心・安全のまちづくり

全体で4,890戸の復興公営住宅を整備

主要箇所図



※設計(建築・造成)又は工事に着手している地区を着手済みとしています。

(平成27年3月末現在)

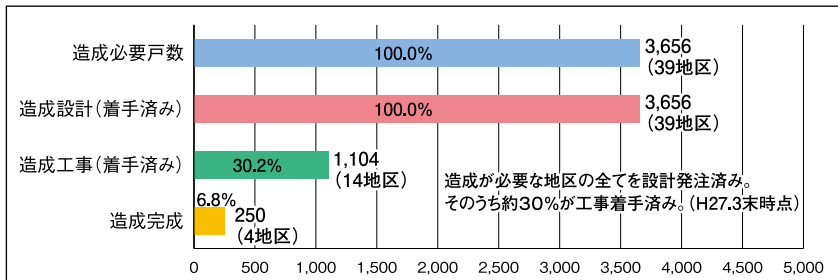
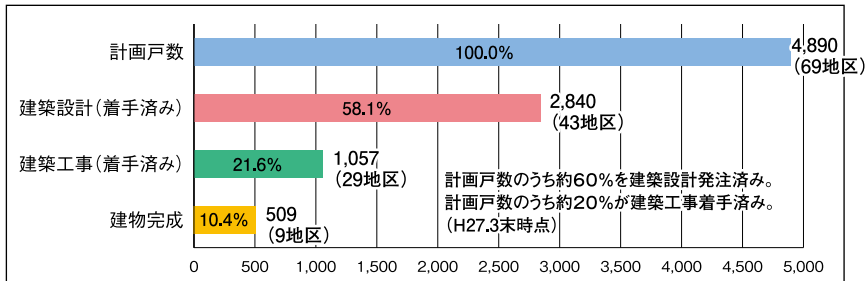
整備の見通し

復興公営住宅4,890戸の整備は、平成29年までの完成を目指します。 ※用地が決まっていない369戸は、決まり次第公表します。

【年度別完成予定戸数】



復興公営住宅整備工事の現場進捗状況(平成27年3月)



県のホームページも是非ご覧ください。(土木部建築住宅課、避難地域復興局生活拠点課)

住宅の復興支援による くらしの基盤づくり

H27新規事業

生活基盤と
なる住まいの
再建を支援

住まいの安全
と安心を確保

取り組みの目的と主要な事業

住宅復興マッチングサポート事業

エコ・プラス住宅応援事業

建築物耐震化促進事業

住宅復興マッチングサポート事業

県民に工務店等の情報を提供する
窓口を設け住宅再建を支援します。

県

業務委託



要 請
(工務店・職人
等の紹介)



工務店・職人
等情報提供



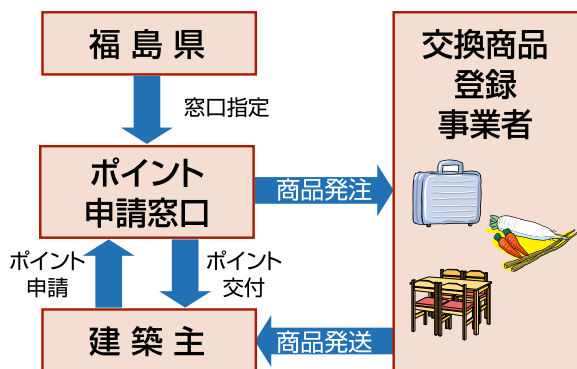
リフォーム等
の円滑な実施

ふくしまエコ・プラス住宅応援事業

子供や高齢者等に配慮した住まいづくりを応援します。

○以下の要件を満たす
住宅にポイントを交付!

一般:20万円相当
被災者等:30万円相当



県産木材の使用

+

子育て対応

または

バリアフリー対応

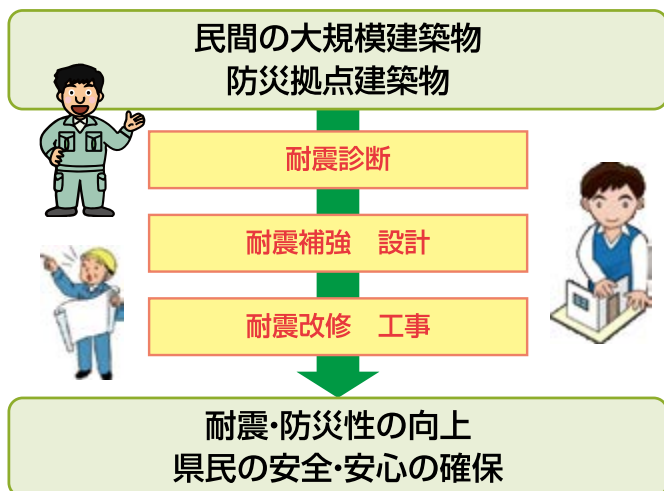
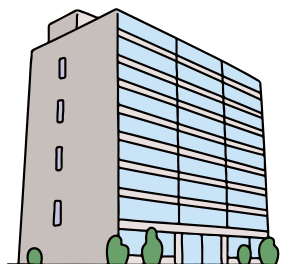
建築物耐震化促進事業

不特定多数が利用する民間の大規模建築物や避難所等となる防災拠点建築物の耐震化を支援します。

市町村とともに

- ・建物強度の調査
- ・補強設計
- ・改修工事

に補助金を交付!

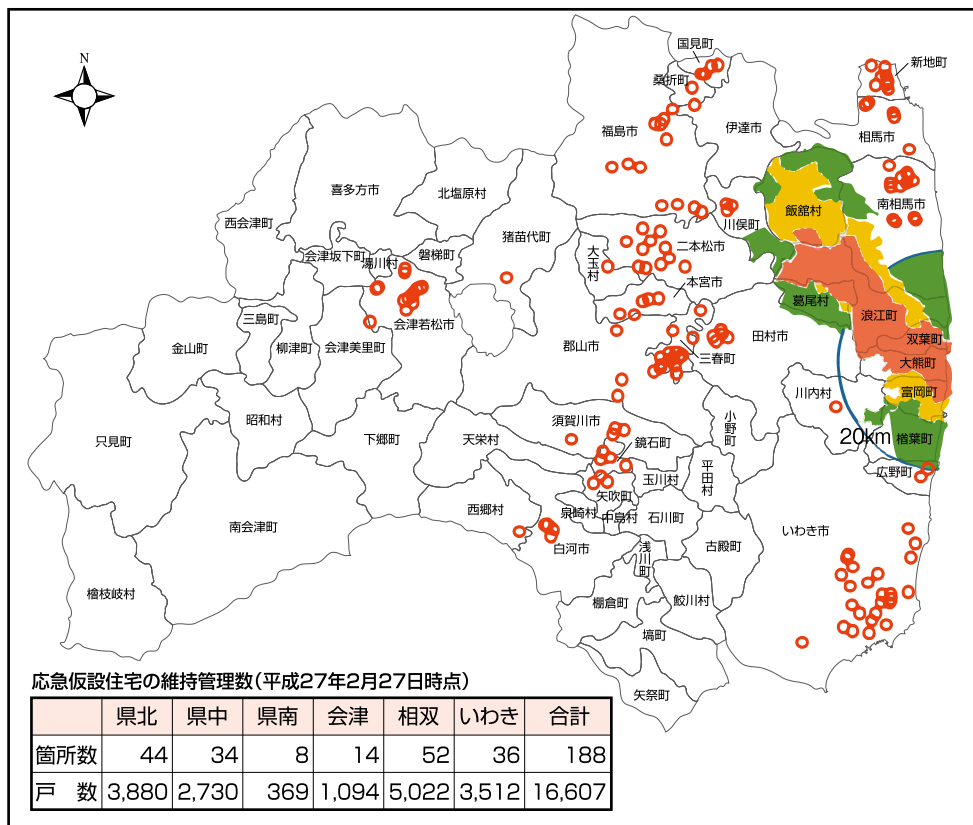


応急仮設住宅による 住まいの確保と適切な維持管理

仮設住宅 16,607戸の適切な維持管理

箇所図

(平成26年3月10日発表)



- : 応急仮設供給箇所
- : 避難指示解除準備区域
- : 居住制限区域
- : 帰還困難区域

目標

避難生活の長期化等に対しても、良好な居住環境を維持するため、適切な管理に努めます。

応急仮設住宅供給に伴う様々な取り組み

①高齢者の生活支援



②コミュニティ形成の支援



③良好な居住環境の支援



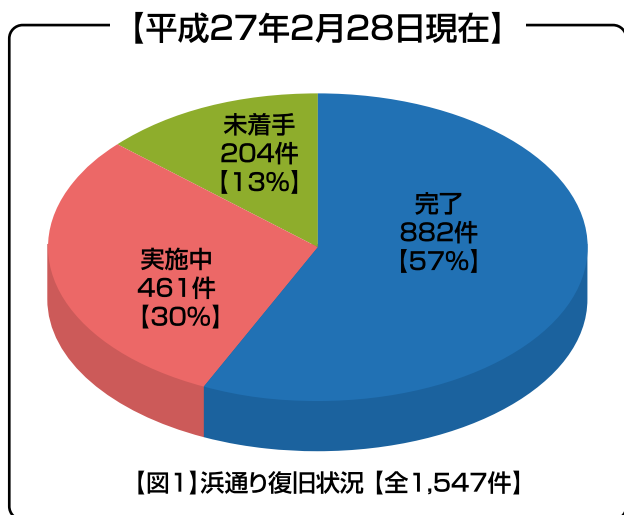
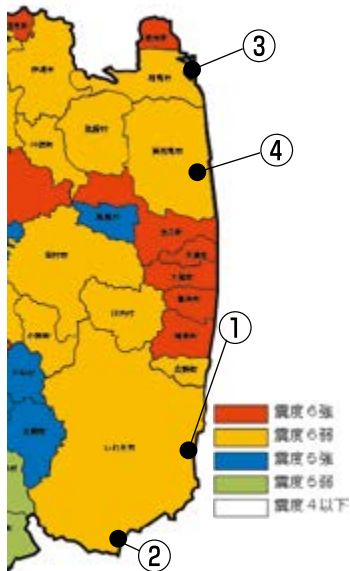
応急仮設住宅の供与期間の延長や仮設住宅を取り巻く状況の変化に対応するため以下の3つを進めます。

- ・入居者の健康生活を維持するため、生活環境の向上に努めます。
- ・良好なコミュニティ形成を支援するため、空きスペースを有効活用します。
- ・良好な居住環境を維持するため、日常的な修繕等に迅速に対応し、仮設住宅の点検を行い、必要な補修や補強を行います。

③ 公共土木施設等の復旧

震災からの復旧 ～より安全な公共施設へ～

被災した箇所の復旧を進め、より安全で安心な公共施設をつくっています。



① 海岸災害 下神白地区海岸(いわき市)

津波による被災状況



対策工事実施中(平成27年3月現在)



初期(調査、応急復旧、災害査定)

中期(用地取得、工事着手)

終期(工事施工、完了)

② 河川災害 二級河川 日下石川(相馬市)



初期(調査、応急復旧、災害査定)

中期(用地取得、工事着手)

終期(工事施工、完了)

③ 道路災害 相馬亘理線 原工区(相馬市)



初期(調査、応急復旧、災害査定)

中期(用地取得、工事着手)

終期(工事施工、完了)

④ 橋りょう災害 北泉小高線 野馬橋(南相馬市)



初期(調査、応急復旧、災害査定)

中期(用地取得、工事着手)

終期(工事施工、完了)

海岸堤防等の復旧・整備 による津波に強い地域づくり

東日本大震災による津波により海岸堤防など
施設延長72kmの94%(68km)が被災

主な実施箇所図

凡例

工事未着手

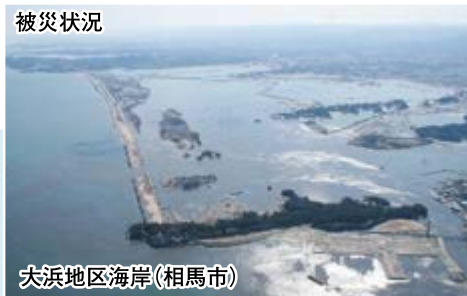
工事施工中

工事完了



※は県農林水産部の事業です。

被災状況



大浜地区海岸(相馬市)

被災状況



岩間佐糠地区海岸(いわき市)

応急復旧状況



『大型土のう』による浸水防止

復旧・整備の目標

海岸堤防等の復旧は、平成30年度までの完了を目指します。

※原子力災害の帰還困難区域においては、災害査定後5年以内の復旧完了を目指します。

海岸堤防の復旧状況

公共災害復旧(再復)工事(海岸)
福島県いわき市四倉町字下仁井田1号地内外
仁井田地区海岸

撮影日 平成27年3月3日



復旧・整備の進捗(平成27年2月28日現在)

施設	箇所数等	延長	工事進捗率
海岸堤防	86箇所 ※災害査定決定海岸	68km	着工75箇所 87%
			完了6箇所 7%
河川堤防 (河口部)	37河川	46km	着工27河川 73%
			完了0河川 0%

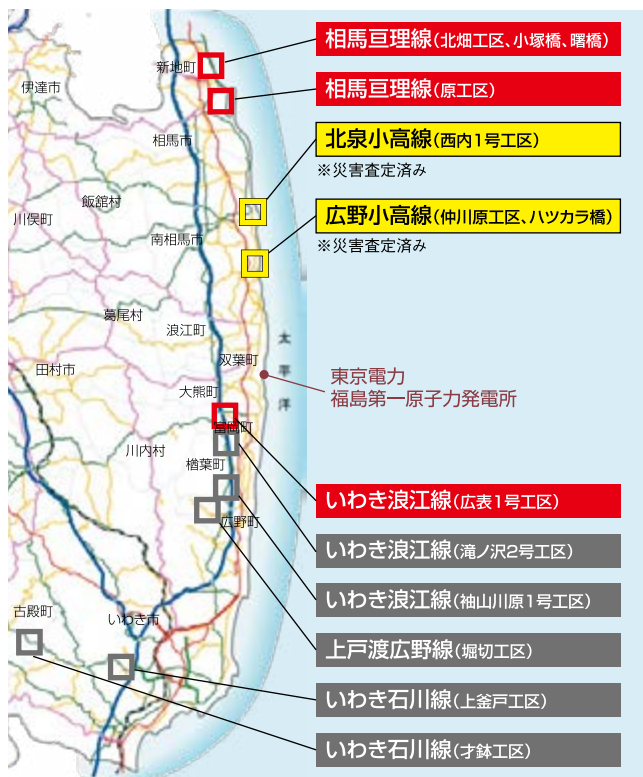
③ 公共土木施設等の復旧

道路・橋りょうの復旧による 安全な県土づくり

H27.2.28現在

道路316箇所、橋りょう32橋が被災

主な実施箇所図



凡例
工事未着手
工事施工中
工事完了



目標

道路・橋りょうの復旧は、平成30年度までの完了を目指します。

※原子力災害の帰還困難区域においては、災害査定後5年以内の復旧完了を目指します。

道路災害 いわき石川線(上釜戸工区)



橋りょう災害 原町海老相馬線(上立切橋)



復旧・整備の進捗(平成27年2月28日現在)

項目	箇所数	工事進捗率
道路	316箇所	着工290箇所 92%
		完了229箇所 72%
橋りょう	32箇所	着工25箇所 78%
		完了14箇所 44%

④ 津波被災地の復興まちづくり

総合的な防災力の高い 復興まちづくり

最大9.3m以上の津波が発生し、沿岸部の
112km²が浸水被害

主な実施箇所



津波による住家被災状況 (新地町)



津波による住家被災状況 (相馬市)



津波による海岸線の被災状況 (いわき市)



目標

津波被害を軽減する防災緑地整備は、平成29年度までの完了を目指します。

復興まちづくりの進め方

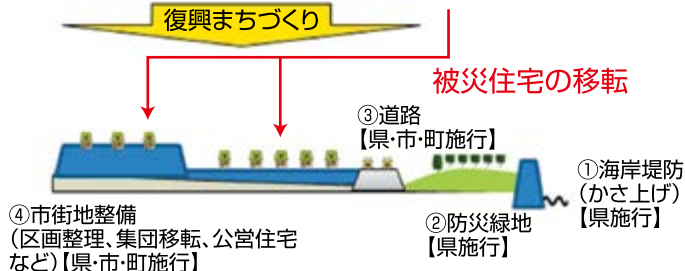
津波による浸水被害を受けた地域で、総合的な防災力の高いまちづくりを目指します。

○「一線防御」から「多重防御」へ

一線防御
①海岸堤防のみ



多重防御
①海岸堤防
②防災緑地
③道路
④市街地整備

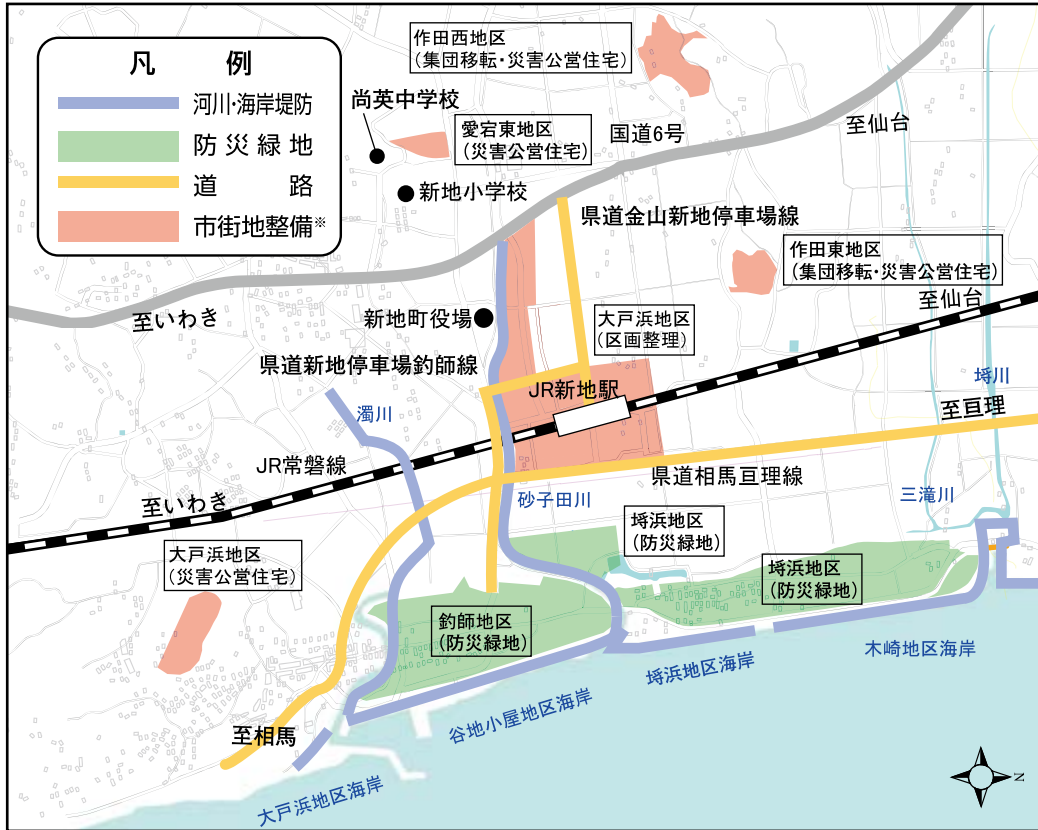


○復興まちづくりのイメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

新地町 新地駅周辺



*市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成27年2月28日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	6.0km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24~H28
防災緑地(埴浜外)	24.5ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24~H29
道路 (相馬巨理線外)	5.7km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成26年度工事着手。	H24~H27
市街地整備 (防災集団移転)	7地区	設計 → 用地 → 工事	7地区の移転先地において造成工事完了	H24~H27
市街地整備 (災害公営住宅)	4地区	用地 → 造成 → 建築	共同住宅・戸建住宅(41戸)で入居開始。 2地区(15戸)で建築工事中。	H24~H26

復興まちづくりの基本的視点

- ① 命と暮らし最優先のまち
- ② 人と絆を育むまち
- ③ 自然と共生する海のあるまち



被災時の状況

相馬巨理線



復旧復興工事の状況

三滝川



釣師・埴浜防災緑地どんぐりプロジェクトの様子

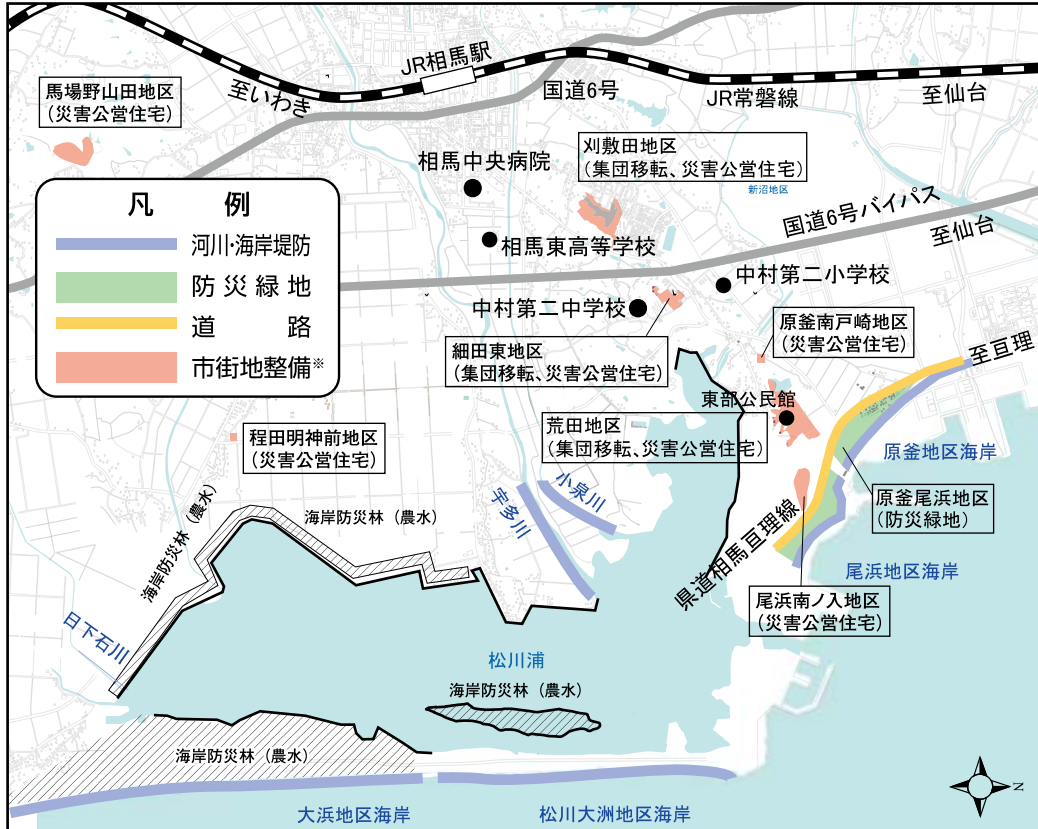


木崎地区海岸(平成26年10月から平成27年3月への移り変わり)



④ 津波被災地の復興まちづくり

相馬市 原釜・尾浜地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成27年2月28日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	18.3km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24~H28
防災緑地 (原釜・尾浜)	13.3ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24~H29
道路 (相馬巨理線)	2.0km	設計 → 用地 → 工事	平成27年度工事着手予定。	H24~H27
市街地整備 (防災集団移転)	9地区	設計 → 用地 → 工事	9地区の移転先地において工事完了。	H24~H27
市街地整備 (災害公営住宅)	7地区	用地 → 造成 → 建築	4地区(145戸)で入居開始。 3地区(185戸)で建築工事中。	H24~H26

復興まちづくりの基本的視点

- ①観光産業に配慮したまちづくり
- ②新たな地域社会の再構築
- ③新たな災害から人命や財産を守る



被災時の状況

松川大洲地区海岸



復旧復興工事の状況

松川大洲地区海岸



刈敷田地区災害公営住宅(平成26年10月10日時点からの移り変わり)



原釜・尾浜地区防災緑地(平成26年10月から平成27年3月への移り変わり)



復興まちづくりの基本的視点

- ①地域の絆で結ばれたまちの再生
- ②創造と活力ある経済復興
- ③安全・安心のまちづくり



被災時の状況

渋佐萱浜地区海岸



復旧復興工事の状況

渋佐萱浜地区海岸



北泉大磯地区海岸(平成26年10月10日時点からの移り変わり)



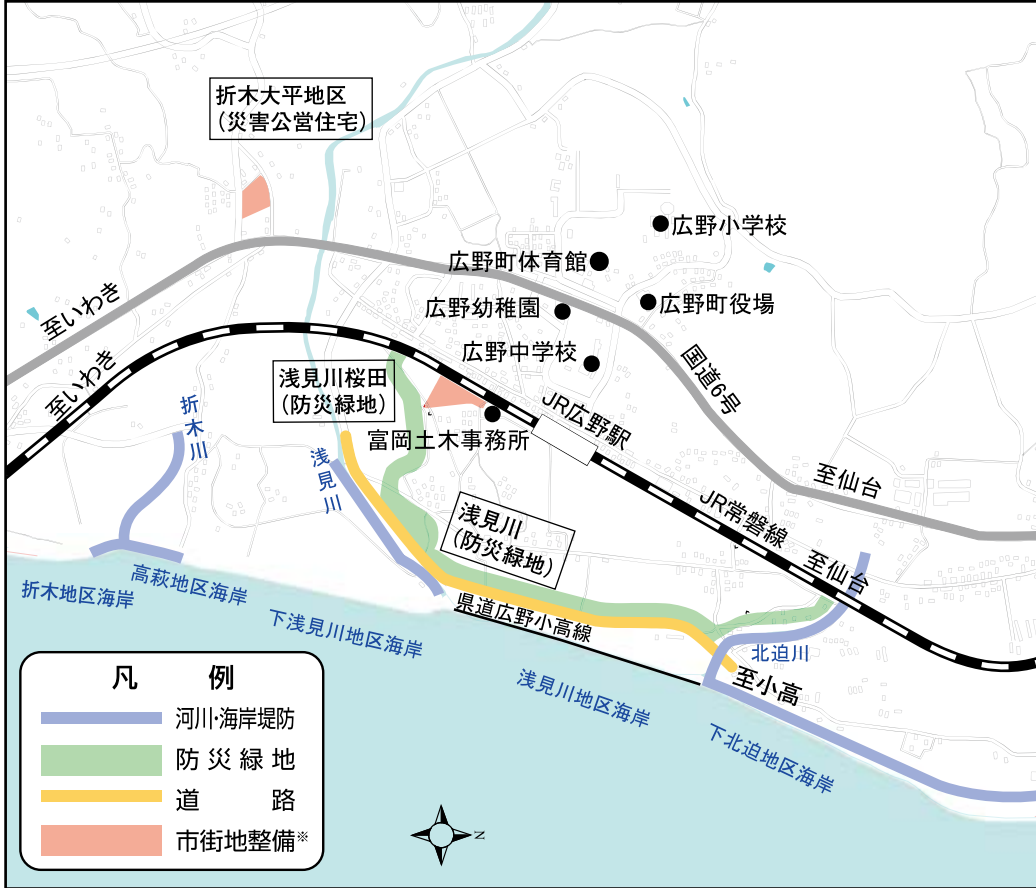
渋佐萱浜地区海岸(平成26年10月から平成27年3月への移り変わり)



④ 津波被災地の復興まちづくり

あ さ み が わ

広野町 浅見川地区



(平成27年2月28日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	3.6km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24~H28
防災緑地 (浅見川)	10.7ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24~H27
道路 (広野小高線)	3.3km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手。	H24~H27
市街地整備 (災害公営住宅)	2地区	設計 → 造成 → 建築	共同住宅・戸建住宅(48戸)で入居開始。 1地区(14戸)で建築設計中。	H24~調整中

復興まちづくりの基本的視点

- ①人命や財産を守る新市街地防御
- ②多重防御による災害の最小化
- ③賑わいのあるまちづくり



被災時の状況



復旧復興工事の状況

広野小高線



マスコミへの現場公開(浅見川地区、平成26年11月19日)

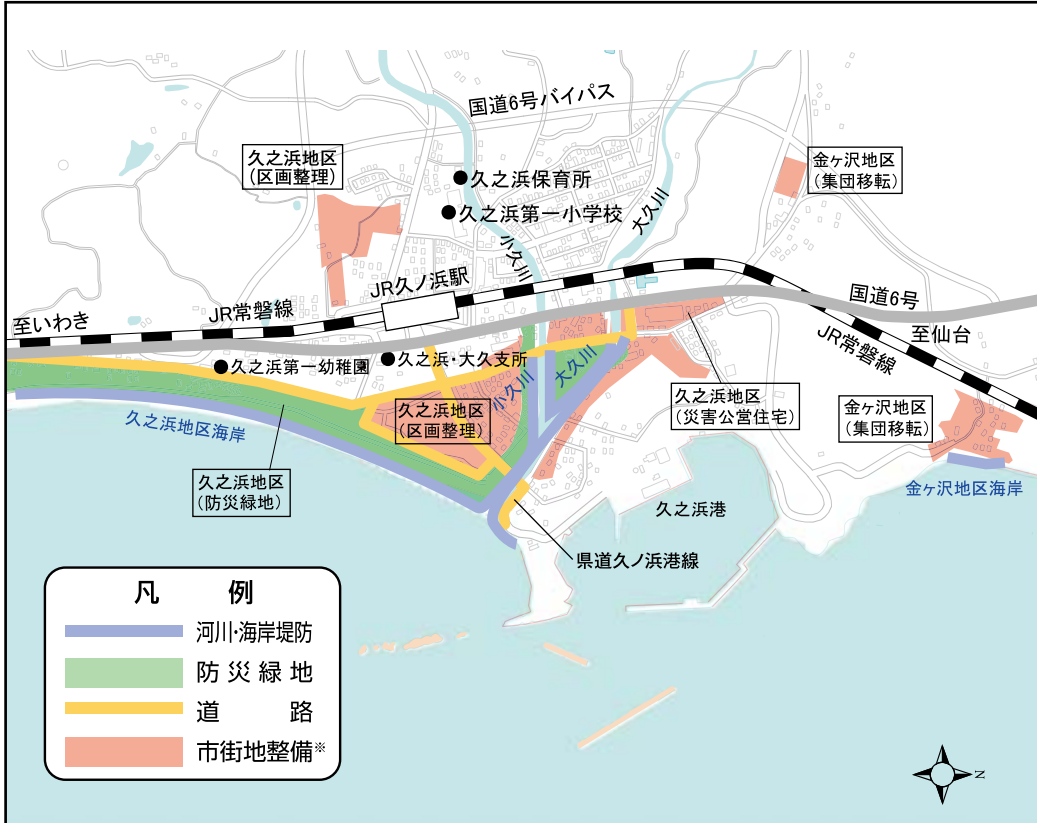


折木川(平成26年10月から平成27年3月への移り変わり)



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわき市 久之浜地区



*市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成27年2月28日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	3.1km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24~H27
防災緑地 (久之浜)	11.2ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24~H28
道路 (久ノ浜港線)	0.5km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成26年度用地工事着手。	H24~H27
市街地整備 (区画整理)	1地区	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手。	H24~H28
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	共同住宅(120戸)で入居開始。 戸建住宅(16戸)で建築工事中。	H24~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ①災害に強い地域づくり
- ②観光等地場産業の復興
- ③水辺、自然環境を活かした地区の復興



被災時の状況

末続川



復旧復興工事の状況

久之浜漁港



久之浜地区海岸(平成26年10月10日時点からの移り変わり)

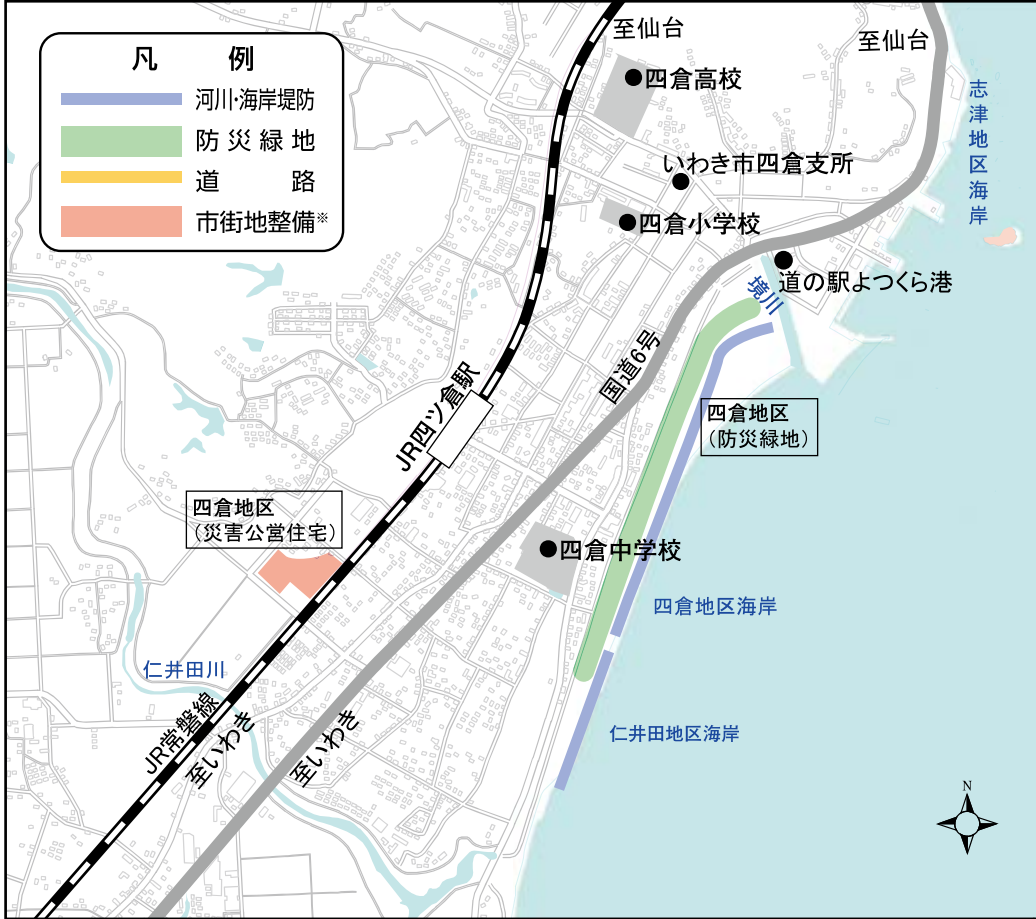


災害公営住宅(平成26年10月から平成27年3月への移り変わり)



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわき市 四倉地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成27年2月28日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	1.9km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24~H28
防災緑地 (四倉)	4.9ha	設計 → 工事	平成25年度工事着手。	H24~H28
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	戸建・共同住宅(151戸)で入居開始。	H24~H26

復興まちづくりの基本的視点

- ①災害に強い地区づくり
- ②「道の駅よつくら港」を復興のシンボルとした再生
- ③海浜レクリエーション地域の整備



被災時の状況

道の駅よつくら



復旧復興工事の状況

仁井田川



災害公営住宅(平成26年10月10日時点からの移り変わり)



仁井田地区海岸(平成26年10月から平成27年3月への移り変わり)



④ 津波被災地の復興まちづくり

ぬま の うち

いわき市 沼ノ内地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成27年2月28日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	0.9km	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24~H27
防災緑地 (沼ノ内)	1.6ha	設計 → 用地 → 工事	平成26年度工事着手。	H24~H28
道路 (豊間四倉線)	0.8km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成26年度工事着手。	H24~H27
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	共同住宅(40戸)で入居開始。	H24~H25

復興まちづくりの基本的視点

- ①市街地の安全性の向上
- ②観光振興、生活利便性の向上
- ③災害に強い市街地の形成



被災時の状況

沼ノ内地区海岸



復旧復興の状況

沼ノ内地区海岸



弁天川(平成26年10月10日時点からの移り変わり)

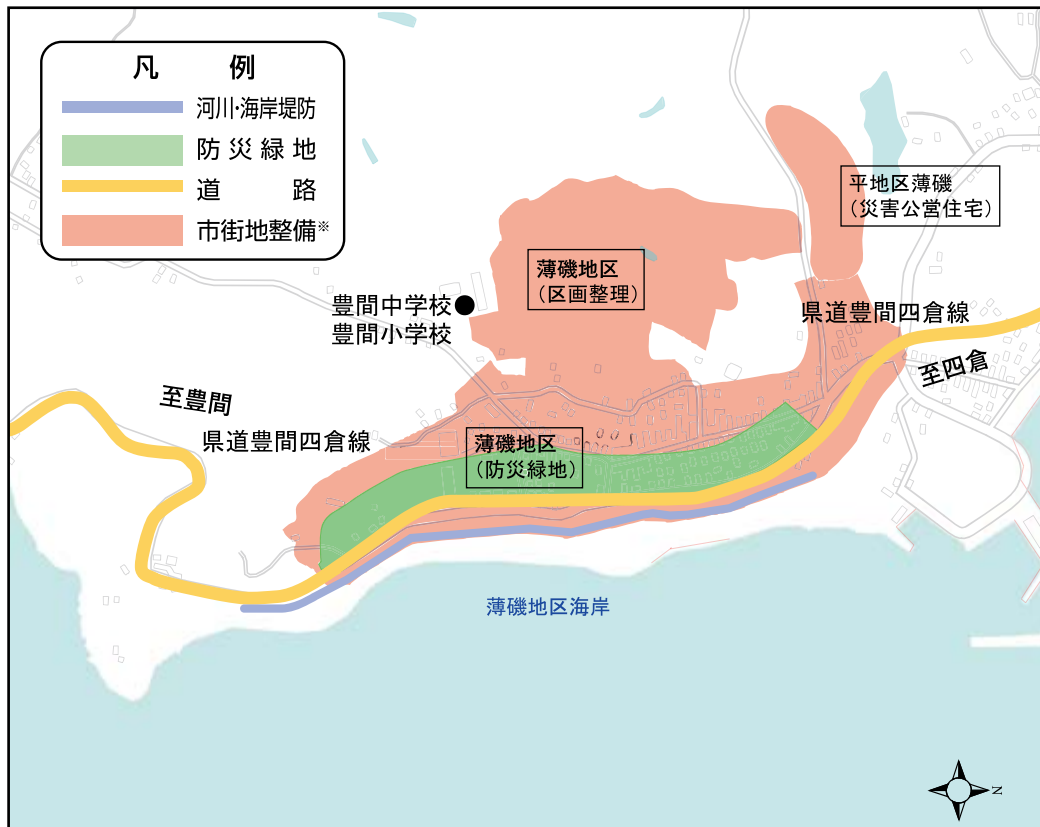


沼ノ内地区海岸(平成26年10月から平成27年3月への移り変わり)



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわき市 薄磯地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成27年2月28日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	1.5km	設計 > 用地 > 工事	平成24年度工事着手。	H24~H27
防災緑地 (薄磯)	4.6ha	設計 > 用地 > 工事	平成25年度工事着手。	H24~H28
道路 (豊間四倉線)	1.3km	設計 > 用地 > 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手。	H24~H27
市街地整備 (区画整理)	1地区	設計 > 用地 > 造成	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手。	H24~H31
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 > 造成 > 建築	戸建・共同住宅(103戸)で入居開始。	H24~H26

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 観光振興、生活利便性の向上
- ③ 災害に強い市街地の形成



被災時の状況

薄磯地区海岸



復旧復興の状況

薄磯地区海岸



薄磯地区海岸 (平成26年10月10日時点からの移り変わり)



災害公営住宅 (平成26年10月から平成27年3月への移り変わり)



④ 津波被災地の復興まちづくり

とよま いわき市 豊間地区



*市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成27年2月28日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	3.2km	設計 > 用地 > 工事	平成25年度工事着手。	H24~H27
防災緑地 (豊間)	13.6ha	設計 > 用地 > 工事	平成25年度工事着手。	H24~H28
道路 (豊間四倉線)	1.65km	設計 > 用地 > 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手。	H24~H27
市街地整備 (区画整理)	1地区	設計 > 用地 > 造成	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手。	H24~H31
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 > 造成 > 建築	戸建・共同住宅(192戸)入居開始。	H24~H26

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 観光振興、生活利便性の向上
- ③ 災害に強い市街地の形成



被災時の状況

豊間地区海岸



復旧復興工事の状況

下神白団地復興公営住宅



災害公営住宅(平成26年10月10日時点からの移り変わり)



豊間地区海岸(平成26年10月から平成27年3月への移り変わり)



④ 津波被災地の復興まちづくり

なが さき

いわき市 永崎地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成27年2月28日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	3.0km	設計 > 用地 > 工事	平成24年度工事着手。	H24～H27
防災緑地(永崎)	2.2ha	設計 > 用地 > 工事	平成25年度工事着手。	H24～H28
市街地整備 (防災集団移転)	1地区	設計 > 用地 > 工事	移転先地において造成工事完了。	H24～H29
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 > 造成 > 建築	戸建・共同住宅(189戸)で建築工事中。	H24～H27

復興まちづくりの基本的視点

- ①河川、海岸の防災対策
- ②防災対策等による地域の安全性向上
- ③災害に強い市街地を目指す



被災時の状況

永崎地区海岸



復旧復興の状況

永崎地区防災緑地



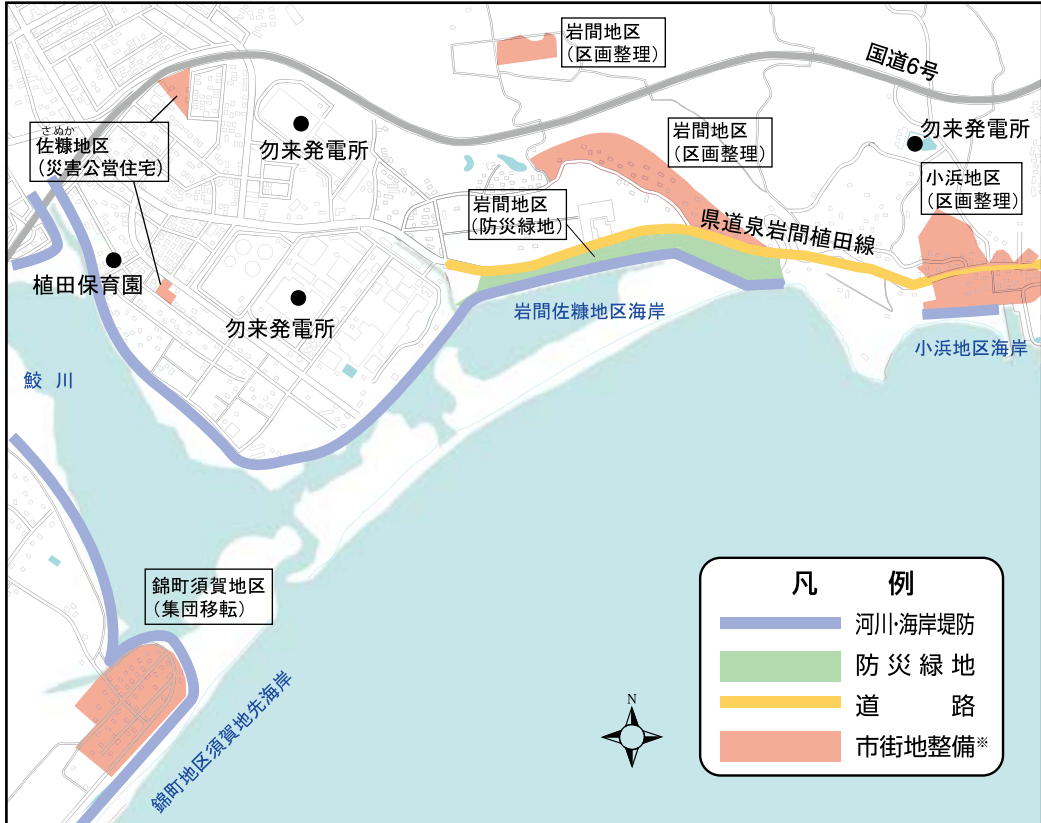
永崎地区海岸（平成26年10月10日時点からの移り変わり）



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわま

いわき市 岩間地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成27年2月28日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	5.5km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24~H29
防災緑地 (岩間)	3.9ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24~H28
道路 (泉岩間植田線)	1.2km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手。	H24~H27
市街地整備 (区画整理)	1地区	設計 → 用地 → 造成	都市計画決定及び事業認可済。 平成25年度工事着手。	H24~H28
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	共同住宅(51戸)で建築工事中。	H25~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 海岸の防災対策
- ③ 災害に強い市街地を形成



被災時の状況

岩間佐糖地区海岸



復旧復興工事の状況

岩間佐糖地区海岸



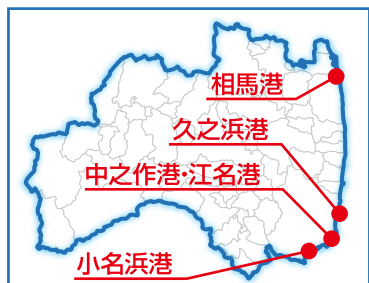
岩間地区海岸 (平成26年10月10日時点からの移り変わり)



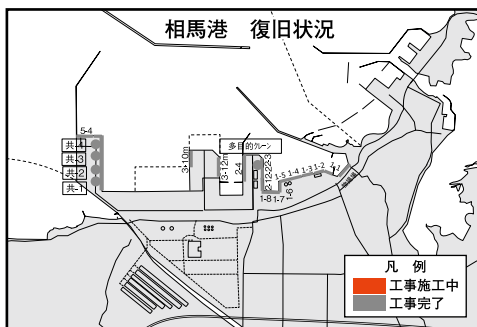
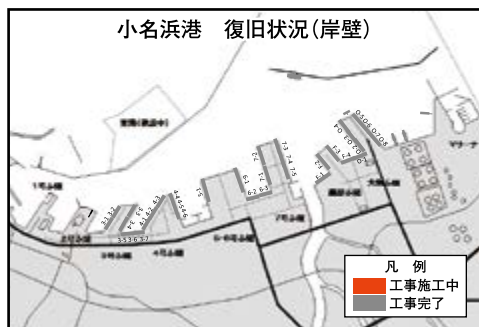
岩間地区海岸 (平成26年10月から平成27年3月への移り変わり)



港湾整備による 地域産業の復興と 国際物流の支援



東日本大震災により、太平洋に面する**5港湾全てが被災し**、岸壁、荷役機械など使用不可能となった



港湾施設の被災状況



相馬港(新地町・相馬市)

緊急物資の受入れ



相馬港(新地町・相馬市)

小名浜港は、震災5日後の平成23年3月16日に一部利用開始
相馬港は、震災8日後の平成23年3月19日に一部利用開始

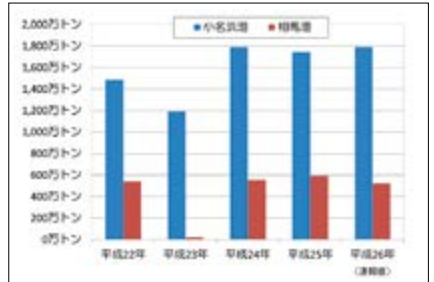
復旧の目標

港湾区域内の海岸を含めた港湾施設の復旧は、平成29年度までの完了を目指します。

港湾施設の復旧状況



増加する港湾物流



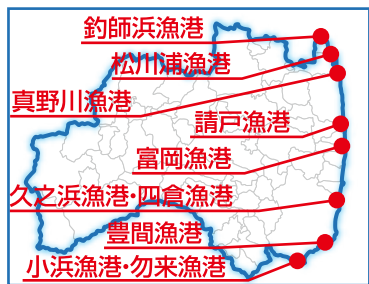
企業活動の再開に伴い、震災前水準を超える取扱貨物量

復旧の進捗(平成27年2月28日現在)

施設	港湾数	施設数	工事進捗率
にやく荷役機械	2港	12基 (民間施設2基を含む)	<div style="background-color: red; color: white; padding: 2px;">着工12基 100%</div> <div style="background-color: gray; color: white; padding: 2px;">完了12基 100%</div>
岸壁	5港	93バース	<div style="background-color: red; color: white; padding: 2px;">着工93バース 100%</div> <div style="background-color: gray; color: white; padding: 2px;">完了78バース 84%</div>

⑤ 復興を支える道路や物流基盤の整備

漁港整備による 水産業の復興支援



東日本大震災により、太平洋に面する**10漁港全て**が被災し、防波堤、岸壁など使用不可能となった

漁港施設の被災状況



復旧の目標

漁港区域内の海岸を含めた漁港施設の復旧は、平成29年度までの完了を目指します。

漁港施設の復旧状況

被災後(豊間漁港)



復旧状況(豊間漁港)



水産業の復興

試験操業(松川浦漁港)



試験操業(松川浦漁港)



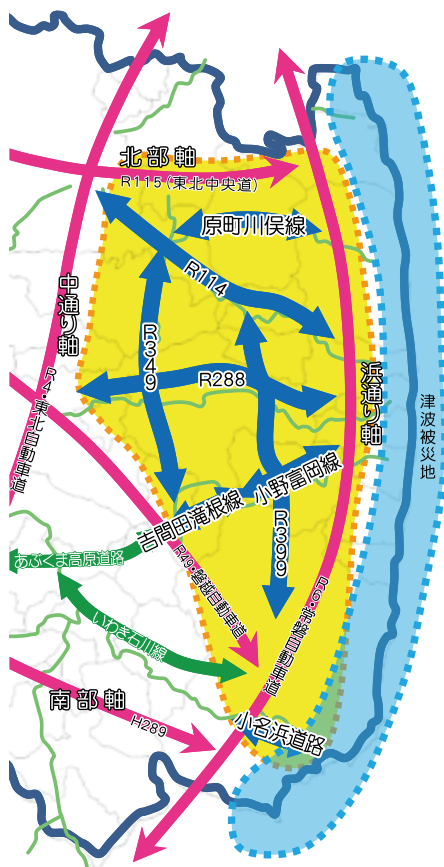
復旧の進捗(平成27年2月28日現在)

施設	漁港数	延長	工事進捗率
岸壁等	10港	7.7km	着工9港 90%
			完了4港 40%

本県の復興に向けた ふくしま復興再生道路の整備

復興と帰還を加速させます

主要箇所図



対象路線：

中通りと浜通りを結び
主要な国道と県道 8 路線

- 国道 114 号
- 国道 288 号
- 国道 349 号
- 国道 399 号
- 県道原町川俣線
- 県道小野富岡線
- 県道吉間田滝根線
- 小名浜道路

8路線は、避難解除等区域やその周辺の広域的な物流や地域医療、産業再生を支える幹線道路です。

平成25年度に2工区完成し、平成26年度は室原工区(国道114号)、玉ノ湯工区(国道288号)、吉間田工区(小野富岡線)の3工区が完成しました。

目標

「ふくしま復興再生道路(8路線、29工区)」は、平成30年代前半までの完成を目指し、戦略的に整備を進めます。

完了箇所

県道小野富岡線吉間田工区(平成27年3月24日開通)



国道288号玉ノ湯工区(平成26年12月25日開通)



国道114号室原工区(平成26年12月6日開通)



復興整備の進捗(平成27年3月31日現在)

項目	箇所数	工事進捗率
工区	29箇所	着工13箇所 45%
		完了5箇所 17%

小名浜道路

小名浜港と常磐道を直結させます



県道吉間田滝根線 広瀬工区

中通りと浜通りを繋ぐ道路を強化します



※用地取得や予算の状況によっては、進捗が予定より前後する可能性があります。

幹線道路の整備により ふくしまの復興を支援します

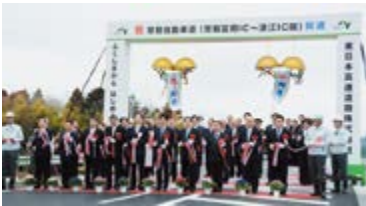
平成30年代前半までの完成を目指して、調査や設計、用地買収など整備を進めています。

国道399号 十文字工区

浜通り軸の代替機能を強化します



〈トピックス〉 常磐自動車道が全線開通!!



平成27年3月1日に常磐自動車道が全線開通しました。
さらなる復興の加速化が期待されます。



復興公営住宅竣工式
「北信・笹谷団地」(福島市)
(平成27年3月20日)



マスコミへの現場公開(いわき市夏井地区)
(平成26年11月19日)



マスコミへの現場公開(いわき市久之浜地区)
(平成26年11月19日)

相馬港湾建設事務所
【派遣職員とともに】
相馬港(平成27年3月20日)



福島県復興シンボルキャラクター
「ふくしまから はじめよう。キビタン」

福島県土木部 (浜通り復興加速化・見える化チーム)

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 電話：024-521-7886

メールアドレス：dobokukikaku@pref.fukushima.lg.jp

■福島県公共土木施設 復旧・復興情報ホームページは

『福島県公共土木施設 復旧・復興情報』で検索してください。

2015年3月31日

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。